

様式第4号(第5条関係)

令和2年3月13日

菊池市議会議長

柁原 賢一 様

議員名 荒木 崇之



平成31年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定に基づき、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費	0	
調査研究費	390	情報公開請求コピー代
資料作成費	0	
資料購入費	1,701	書籍購入代
広報費	589,629	市政報告印刷代・郵送費
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
要請・陳情活動費	0	
合計	591,720	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



日付	項目	金額	項目	領収番号
2019/4/8	「市政報告vol15」印刷代	42,120	広報費	1
2019/4/11	「市成報告vol15」印刷・郵送料	148,377	広報費	2
2019/6/7	情報公開請求コピー代	190	調査研究費	3
2019/6/18	書籍購入代「10年で激変する公務員の未来」	1,701	資料購入費	4
2019/9/27	情報公開請求コピー代	200	調査研究費	5
2019/10/9	「市政報告vol16」印刷代	37,400	広報費	6
2019/10/11	「市成報告vol16」印刷・郵送料	161,034	広報費	7
2020/1/10	「市政報告vol17」印刷代	40,898	広報費	8
2020/1/18	「市政報告vol17」印刷・郵送料	159,800	広報費	9
		591,720		

請 求 書



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

- 【振込先】(シ) ハシモトインサツ ハシモトマサノブ
- 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)
 - 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)
 - 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

荒木 たかゆき 様	年 月 日 31 4 8
-----------	---------------------

下記の通りご請求申し上げます。

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告 vol.15	3000	部	13	39000	
小 計					
消 費 税				3120	
税 込 合 計				42120	

領 収 証

№ 000951

荒木 たかゆき 様

31年 4月 8日

金 額	42120
-----	-------

但し 市政報告代

として上記金額正に領収致しました。

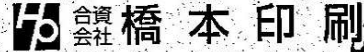
取扱者印



この領収証に番号、取扱者印のないものは無効

収 入
印 紙

HASHIMOTO PRINTING



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1
TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

領収証 菊池市議会議員 荒木 毅 様 No. _____

金額

¥148,377-

但 DM作業代として

2019年 4月 18日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

北区浮間4-15-3

シャトランサイト-101

(有)エムケイプランニング

ココヨ ウケ-695



(納付者用) 領 収 書 No 004055

一般 会計	元 年度
納 入 者	住所 菊池市細水町福在840番地1 番地
	氏名 荒木 崇之 様
金 額	¥ 1 9 0 円
但し 行政事務関係に係る代として 上記の金額を領収しました。 令和元年 6月 7日 菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 中尾 孝浩	
領 収 印	



注文番号249-0114987-9173448の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2019年6月20日
 注文日: 2019年6月18日
 Amazon.co.jp 注文番号: 249-0114987-9173448
 ご請求額: ¥ 1,701

様

2019年6月18日に発送済み

注文商品	価格
1点 10年で激変する!「公務員の未来」予想図, 小紫 雅史 販売: Amazon Japan G.K. コンディション: 新品	¥ 1,728
商品の小計: ¥ 1,728	
お届け先住所: 荒木崇之 861-1205 熊本県 菊池市泗水町福本840-1	配送料・手数料: ¥ 0

	注文合計: ¥ 1,728
	Amazonポイント: -¥ 27

配送方法: お急ぎ便	この配送分のご請求額: ¥ 1,701

支払い情報

支払い方法: Amazonポイント	商品の小計: ¥ 1,728
	配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所: 荒木崇之 861-1205 熊本県 菊池市泗水町福本840-1	注文合計: ¥ 1,728
	Amazonポイント: -¥ 27

	ご請求額: ¥ 1,701

クレジットカードへの請求	2019年6月18日: ¥ 1,701

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

(納付者用) 領 収 書 No 004074

一般 会計	元 年度						
納 入 者	住 所	番地					
	氏 名	荒 木 崇 久				様	
金 額			¥	2	0	0	円
但し 行政文書開示に係るコスト代として 上記の金額を領収しました。 令和元年 9 月 27 日 菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 中尾孝浩						領 収 印	

請 求 書



代表社員 橋本 昌 宣

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

荒木たかゆき 様	年 月 日 2019/10/7
----------	--------------------

下記の通りご請求申し上げます。

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マサノブ
 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)
 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)
 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告vol.16	2,000	部	17.00	34,000	
小 計				34,000	
消 費 税				3,400	
税 込 合 計				37,400	

領 収 証

No 001335

荒木たかゆき 様

令和元年 10月 9日

金 額	¥	3	7	4	0	0
-----	---	---	---	---	---	---



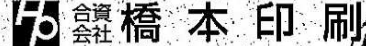
この領収証に番号、取扱者印のないものは無効

但し

として上記金額正に領収致しました。

収 入
印 紙

HASHIMOTO PRINTING



代表社員 橋本 昌 宣

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1
TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

領収証 菊池市議会議員荒木崇之様 No. _____

金額

但 DM作業代として ¥161034-
2019年10月11日 上記正に領収いたしました

内 訳	北区浮間4-15-3
税抜金額	シャトランサイトー101
消費税額等(%)	(有)エムケイプランニング



請 求 書



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)

E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

荒木たかゆき 様	年 月 日 2020/1/10
----------	--------------------

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マサノブ
 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)
 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)
 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

下記の通りご請求申し上げます。

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告vol.17	2,200	枚	16.90	37,180	
小 計				37,180	
消 費 税				3,718	
税 込 合 計				40,898	

領 収 証

№ 001486

荒木 たかゆき 様

2020 年 1 月 10 日

金 額	4	0	8	9	8
-----	---	---	---	---	---

但し 市政報告17号 代

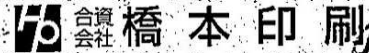
として上記金額正に領収致しました。



この領収証に番号、取扱者印のないものは無効。

収 入
印 紙

HASHIMOTO PRINTING



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1

TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289

E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

領収証 菊池市議会議員荒木宗之様 No. _____

金額

¥ 159,800 -

但 DM作業代として
2020年 / 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)



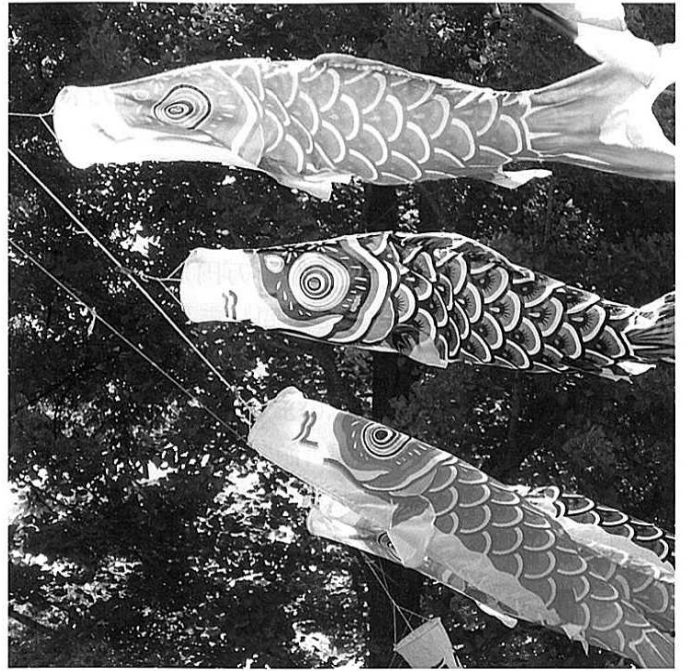
北区浮間4-15-3
シャトランサイト-101

(有)エムケイプランニング

市政 報告

kikuchi city council municipal government report

— 停滞か、再生か。 —
平成31年3月議会 vol.15



荒木たかゆき
kikuchi city council member Takayuki Araki

みなさんこんにちは。
荒木たかゆきです。

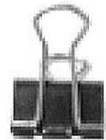
平成最後の議会が終わりました。

次回の6月定例会は、新しい元号と
なって開催されます。

先日、長男の中学校の卒業式に出席
しました。私の中学校卒業が平成元年で、
長男が平成最後の年に卒業するという、
何か奇妙な運命を感じました。

「令和」という時代はどのような幕開
けになるのでしょうか？

期待と不安。両方ありますが、気持ち
を新たに、新年度も元気に活動してまい
ります。



政務活動費収支報告

政務活動費とは、議員の政策立案活動
を支援するために認められている経費で
す。菊池市の場合には、月額2万円（年
額24万円）が支給されています。（24
万円を超えた分は自己負担）

菊池市議会は1円からの領収書添付を
義務づけています。「1円でも税金から
頂いている以上、領収書の添付は当然」
だと考えます。

平成30年度で使った政務活動費の内
訳を以下のとおり報告いたします。

①調査研究費	公開請求コピー代	890円
②広報費	市政報告作成	495,363円
		合計 496,163円

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホー
ムページ「今こそ！荒木たかゆ
き」に掲載しています。ぜひご
覧ください。



一般質問

中央図書館の椅子購入(1脚10万円)について

荒木：議席番号11番、荒木崇之です。

それでは、通告に従いまして一般質問を行います。中央図書館閲覧用椅子(1脚10万円)の購入については、昨年の9月議会にて質問しましたが、初めて聞く方もいらっしゃると思いますので、簡単にこれまでのおさらいをしたいと思います。

平成29年8月に中央図書館閲覧用椅子を、指名競争入札で(株)教育産業者が落札しましたが、海外製椅子32脚(1脚69,000円)がメーカーに他の業者が大量発注したことで、11月の納期に間に合わないことが落札後に発覚しました。

同年9月に市は、入札前に在庫確認した落札業者に瑕疵はないとして納期に間に合う別の海外製椅子(1脚9万4,500円)を同等品として承認し、32脚分の差額と空輸代46万円を併せた114万円の増額の変更契約が行われました。

平成30年9月定例会の一般質問において、業者の都合で当初指定した椅子を納入できなかったのに、市側が増額分の114万円を支払ったのは不適切だとして、私が一般質問を行いました。

平成30年10月1日に椅子の増額分は税金の無駄遣いであるとして、市民の方から住民監査請求が提出されました。

平成30年11月26日に監査委員会が「棄却」の判断を下しています。以上が今までの経緯をまとめたものです。

そこでお尋ねします。平成30年に住民監査請求にかかる監査委員会の審議が行われていますが、その中で安永中央図書館長が「近隣の市で申しますと大津町図書館にも同程度の価格の椅子が10年ほど前ではございますが導入されているところがございます」と答弁されていますが、大津町は1脚10万円の椅子を本当に購入されているのですか？

教育部長：これは、あくまでも定価ベースのカタログ価格として同程度と答えたものであります。

大津町図書館の購入時の金額についてはお聞きしておりません。

荒木：平成30年12月18日に担当課である大津町生涯学習課にFAXにて調査をお願いして回答をいた

だいております。ここに回答書を示します。

①大津町図書館では、一脚10万円の閲覧用椅子を30脚購入していますか？

答えは「いいえ」であります。

さらに2月27日の大津町生涯学習課長のお話では、大津町で購入している閲覧用椅子は、数種類ありますが、どれも2万から3万円とのことで、菊池市から椅子の金額についての問い合わせはあっていないとのことでした。

市の職員が、監査の中で虚偽の答弁をしたことで、それを信じた議員が、調査もせずに間違った情報が議会報告会や旭志区長会で市民に伝えられました。それにより、菊池市議会の議長が大津町に謝罪しなければならない状況となりました。それぞれの職責を自覚してほしいと思います。

さらに質問を続けます。入札後に、アメリカのヴィトラ社製の1脚6万9,000円の物からイタリアのマジス社製の1脚9万4,500円に変更になり、約114万円を増額して落札業者に支払った経緯があります。平成30年9月の一般質問において私は、「**仮押さえをしていない業者に責任があるので114万円の増額支出は不適切である**」として、その瑕疵について質問をしました。

市は、「入札前に**在庫確認**した落札業者に瑕疵はなく、必要があれば契約変更できるとの約款の項目に基づきおこなった」と答弁され、平成30年9月6日号の熊日新聞でも取材に対し「市は入札前に**在庫確認**した落札業者に瑕疵はないとした」と報道されております。

しかし、監査委員会では、「入札の前日まで**受注生産品**である海外製品が納入できることを確認し、入札をおこなった。受注者は、落札後直ちに発注の連絡を行ったが、受注生産として指定を受けた海外製椅子について、納入期限には間に合わない旨の連絡を受けた」と陳述されております。

当初、購入を予定していたアメリカのヴィトラ社製の椅子は受注生産品であったという**受注生産品**という新たな概念を市は、持ち出してきましたが、本来、受注生産品とは注文を受けてから製作するものであり、そうなれば業者は、入札前に**在庫確認**などできないと考えますがいかがでしょうか。

在庫確認ができる、「**既製品**」が正しいのか「**受注生産品**」が正しいのかお尋ねいたします。

総務部長：契約検査課と中央図書館との感覚のズレ

があったということでございます。

荒木：ここに、平成29年9月27日に作成された平成29年度物品購入伺（変更契約）の書面があります。情報公開請求した文書です。

文書に「報告・協議書」というのがあります。その中で、落札業者である㈱教育産業社から平成29年9月15日付けで、「在庫の確認を取った上で入札に参加しましたが、その後海外からの大量発注があり、当初の物品の期間内納入が不可能となりました」と報告されています。

下段の処理又は回答欄では、「再度国内在庫及び海外の在庫について調査を行った結果、新たに製造となるため」と市側が回答しています。

さらに変更契約理由書では、「担当課としては、どこかに在庫があるはずではないか、その他の取扱業者を当たるよう指示した。備品を選定した乃村工芸社にも製造番号を含め在庫確認するよう指示した」とあります。この書面からすれば、在庫確認ができるいわば**既製品**であることは明白です。

そこでお尋ねしますが、この平成29年度物品購入伺（公文書）に記載してある内容に間違いありませんか。更に、この公文書と監査委員会で受注生産品であると市が陳述していることの整合性についてお尋ねいたします。

総務部長：先ほど申しましたように、図書館側の特注品についての考え方が違っておったのかなと考えております。

教育部長：契約事務は、その時点、時点で経緯が変わってくる場合があります。

荒木：先ほどから簡単に答弁されておりますが、**議会での答弁と公文書が食い違う場合は、市長の問責決議の対象となります。**十分考えられてご答弁をお願いします。納得いく答えになっていませんので再度お尋ねします。

この件について、入札された業者に、受注生産品であるとの認識で、入札にされたのか伺いましたが、「市から渡された仕様書に**受注生産品**なんては一言も書いていない」とのことです。

仕様書もありますが、確かに受注生産品との記載はありません。また、入札参加業者だけでなく、落札業者である㈱教育産業社も、協議書の中で「入札時点では、入札可能な商品であった」と明記しています。いわば**既製品**であるとしてのわけです。

公文書が正しいのか？監査での答弁が正しいのか？

お尋ねします。

教育部長：受注生産品であることは、メーカーの支店からのお詫び文で初めて、受注生産品であると確認したところであります。また、**展示品も含めての受注生産品**ということでもあります。

荒木：市長にお尋ねいたします、江頭市長は昨年9月の一般質問において、入札については「何ら問題ない」と答弁されました。

しかし、住民監査請求に係る監査結果においては、「発注者側において海外製品の椅子について十分な確認作業ができていなかった点があげられる。受注生産されるような特注製品においては、特に納入期限等を総合的に判断し、適正な事務の執行を求める」とあります。監査結果での指摘と今回の一般質問を聞いても市長の考えはわかりませんか？

市長：受注生産品の理解について、図書館と契約検査課でズレがあった為に色んな誤解が生じてきてます。

不適切な事務処理はありましたが、本件の契約については有効であると考えます。

荒木：最後になりますが、私は警察や裁判所ではないので、この図書館の椅子問題について、誰かを裁こうとか思っていない。

ただ一つ真実が知りたい。この気持ちは、市民の方も同じだと思います。

この不適切な契約事務処理によって114万円の無駄なお金が使われたと思うわけです。市が主張されるように受注生産品であるならば、もっと早く注文しておけば納期には間に合ったはずですが、当初計画した椅子が納入され、114万円のお金も必要なかったはずですが。

不適切な事務処理によって市が負担した114万円のお金はいったい誰が負担しているのでしょうか？

それは市民の税金なのです。

市民が朝から晩まで働いて払っていただいた税金から支払われていることを忘れてはいませんか？

市が主張されるように契約は、民法上の抜け道としては有効でしょう。しかしですね、不適切な事務処理によって税金を無駄使いしている。

私は、菊池市がなぜここまで、辻褄の合わない答弁までして何を隠ぺいしたいのか？

これからも、市民の誰もが納得する答弁があるまで、この問題については取り組んでいきたいと思っております。

これで、私の一般質問を終わります。

ご静聴ありがとうございました。



そうだったのか？学べる市議会 H31第1回定例会の焦点

平成31年第1回菊池市議会定例会は、2月25日から3月22日までの26日間で開催されました。今回の議会は、平成31年度（2019年度）の1年間の予算を審議する最も重要な議会でもあります。

菊池市の平成31年度（2019年度）の一般会計予算の総額は、283億3,870万円で、前年度予算と比べて9億1,100万円の減額（3.1%減）となりました。

荒木たかゆきは、一貫して菊池市の財政状況は厳しい状況にあり、歳出を250億円くらいに抑えるべきと主張してきました。3年連続で300億円を越す歳出予算が2019年度予算から歳出削減されたことは、市の財政状況が厳しくなって来ていることの裏付けだと考えます。

議案の主なものとして、議案第6号は、市長、副市長、教育長および議員の期末手当の支給率を人事院勧告により引き上げる議案ですが、荒木たかゆきは、「議員の報酬の値上げを行う前に、議員数の削減が先である」との考えから反対しましたが、賛成多数で可決となりました。

次に、議案第16号の平成30年度一般会計補正予算中の繰越明許費補正で、四季の里の吊り橋の主桁が木製であることが工事中に判明し、当初の約2,000万円から880万円を増額して約3,000万円へ変更契約することですが、「変更率が40%で重要変更契約となることから、本年1月の臨時議会に補正予算として計上すべきであった。同じ節内（工事費）の流用

ということでは納得いかない」との理由で、反対討論を行いました。賛成多数で可決となりました。

次に、議案第26号の平成31年度（2019年度）一般会計予算中、九州米食味コンクール予算（530万円）ですが、「昨年9月の一般質問で過去2回を菊池市で開催し、3回目は他自治体への持ち回りにしたいと答弁されていたにも関わらず、本年も菊池市で開催予算が計上されている。他自治体で開催を見送る大会に、多額の予算と多数の市職員を動員して3年連続で開催する必要はない」との理由で反対討論しました。結果は、賛成多数で可決となりました。

その他、旭志、泗水、七城の各支所庁舎の建て替えや改修費で6億6,800万円が計上されています。

最後に、菊池市中央図書館に納入予定だった海外製椅子32脚（1脚10万円）が入札後、より高額な椅子に契約変更されたことは問題であるとして、荒木たかゆきは、「一般質問での答弁と公文書の内容が食い違っている。このことは、明らかに菊池市が不適切な入札を行った証拠である」との提案理由で、決議案第2号 菊池中央図書館の閲覧用椅子購入に関する調査特別委員会（100条委員会）の設置案を、昨年12月議会に引き続き3名の議員（木下議員・二ノ文議員・福島）に賛同いただき提出しました。

採決の結果、賛成4、反対15の賛成少数で再び否決となりました。



熊本日日新聞（3月23日）に掲載

ご冥福をお祈りいたします

荒木たかゆき後援会の初代会長である有田義行氏（前泗水町長）が、平成31年1月25日に永眠されました。95歳でした。

有田氏は、旧泗水町長を昭和57年から平成10年（4期）まで務められ、孔子公園の建設、永・住吉工業団地の造成、北田島・南田島・西南・永地区の圃場整備事業、小川基金の創設など、その功績は語り尽くせません。

特に、県内で初めて農業集落排水事業（下水道）を導入されたことにより、旧泗水町の人口が1万2,000人を越える町へと発展しました。その功績を認められ、平成10年に「勲五等双光旭日章」を受賞されています。

近隣の首長からは「先生」と呼ばれるなど、多くの人から慕われていました。

有田町長の好きな言葉が、「春風を以て人と接し秋霜を以て自ら慎む」でした。私もそんな政治家でありたいと思います。 合掌

故 有田 義行 初代後援会長



連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之

市政 報告

kikuchi city council municipal government report

— 停滞か、再生か。 —
令和元年 6・9 月議会 vol.16



荒木たかゆき

kikuchi city council member Takayuki Araki

みなさんこんにちは。

荒木たかゆきです。

「令和」の元号となって初めての市政報告の発行です。6月定例会と9月定例会の間が1ヶ月しかなかったため、合併号での報告となりました。

日本でラグビーのワールドカップが開催されていますが、感情むき出しで激しくぶつかり合いながらも試合が終わった瞬間、敵味方の区別はなくなり、互いに健闘を称えあう「ノーサイド」というラグビーの精神を、市議会も見習うことが必要だと感じています。

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホームページ「今こそ！荒木たかゆき」に掲載しています。ぜひご覧ください。



議会報告会を開催します

地方議会に対しては、相次ぐ不祥事により以前から、厳しい世論が巻き起こっています。菊池市議会では、開かれた分かりやすい議会運営を目指して、議会報告会を開催しています。

定例会の審査内容や議会の取り組みについて、報告いたします。地域の課題や要望等を、菊池市議会にお聞かせください。

みなさんのご来場をお待ちしております。

令和元年 11 月 18 日 (月)

午後 7 時～ 9 時

泗水公民館 大研修室

一般質問 (6月議会)

菊池市の公共交通政策について

荒木: 連日、高齢ドライバーの事故の報道がなされています。高齢者ドライバーの交通事故はこれからもふえるでしょうし、大きな社会問題となっていることは、ご承知のとおりであります。そのこともあってか免許証返納を考える高齢者の方の話をよく耳にします。

私は、国が高齢者の交通手段を取り上げるならば、かわりの交通手段を整備することが、住民福祉の増進を基本とする地方自治体の責務であると考えます。そこで、菊池市が行っている独自の公共交通事業はどのようなものがあるのかお尋ねします。

政策企画部長: 菊池市独自の公共交通事業についてお答えいたしたいと思います。市独自の公共交通事業としましては、「べんりカー」と「あいのりタクシー」の運行を行っております。

荒木: ここで、近隣の自治体の状況と比較してみます。

お隣、合志市です。合志市では、コミュニティバス事業と乗合タクシー事業をされており、東西循環バスが2路線、レターバス路線が2路線と、合計で4路線、年間の運行費が約5,500万円、それとは別に乗合タクシー事業として950万が支出されています。

次に菊陽町は、キャラクター「キャロッピー」をモチーフにした町内巡回バスが、中央循環線や東部循環線など、町内全てを網羅した6路線を運行されており、運行費として約3,200万円を支出、乗合タクシーは運行されていません。両市町とも、菊池市よりはるかに狭い面積なのに、多数の巡回バス路線を運行されています。

提案ですが、今後の交通施策として泗水地区に路線型のジャンボタクシーを導入したらどうでしょうか？

泗水地区は、まちの中心を国道387号という背骨が走っています。そこを中心に、南北に半径2キロと、東西に半径5キロと、非常にコンパクトであります。また、国道387号には熊本電鉄が運行します路線バスが走っていますので、例えば道の駅のところにある泗水バス停まで乗り入れれば、利用者は路線バスに乗って、隈府にも熊本市内にも行けるようになります。

それともう一つ、七城、旭志地区との違いは、買い物はスーパーと道の駅がありますし、ドラッグストアも、病院も歯医者も銀行もありますので、町外に出なくとも生活用品を購入することができます。つまり、

泗水地区は、泗水町内だけで生活が自己完結できる点であります。

そこでお尋ねしますが、10人乗りのジャンボタクシーを路線型、乗る場所を決めて巡回する新たな交通政策として導入される考えはありませんか。

市長: 現時点では、泗水地区において、小型の乗合バスを運行するという考えはございません。

荒木: ご存じの方も多いと思いますが、国道387号の合志市の辻久保と江良の間、泗水支所から車で3分のところに、大分県につながる中九州横断道路のインターチェンジができますし、将来、その中九州横断道路は北熊本インターにつなぎ高速道路に直結されます。

さらには、その中九州横断道路はもっと延伸をして、熊本西環状道路、今現在は国道3号線からフードパルの裏側を通って崇城大学の南側まで完成していますけども、それが熊本駅が終点です。それにもつなげる計画ですので、泗水から熊本市街地を通ることなく、約40分で熊本駅まで直結となる計画があります。

そういった意味から国道387号の利便性は非常に高くなり、その国道387号へと人をつなぐ路線型のジャンボタクシーの導入の意味は大きいと考えます。

事業を始めるに当たっては、予算が必ず必要となりますので、私なりに運行費用をタクシー業者やバス会社からお話を聞いて試算してみました。

車両導入費用等は含まず、単に運行委託費用は年間で1,080万円となります。その予算を捻出する荒木案をお示しいたします。

まず議員定数の削減です。議員定数を6人削減れば、1人当たり約550万円の報酬ですので、合計で3,300万円が捻出されます。

予算措置までご提案しましたが、議員の削減は議会が決めることですので、こちらで考えますけど、この提案を聞かれて江頭市長のしないという気持ちが変わられたかお尋ねいたします。

市長: 新しい交通体系の財源として、議員の費用等を削ってはいかがかというご提案でございますが、お答えのしようがないというのが私からの回答でございます。





一般質問 (9月議会)

中央図書館の椅子の入札問題について

荒木:当初、納入予定だったアメリカのヴィトラ社製の椅子1脚69,000円の椅子が、イタリアのマジス社製1脚87,500円となり、32脚分の差額と空輸運搬費464,000円、併せて1,140,480円の増額の変更契約が行われておりますが、(株)教育産業社は、イタリアのマジス社製の椅子をどこから卸して納品されたのかお尋ねします。

教育部長:お答えできません。

荒木:そう言われると予測していましたので、先日、(株)教育産業社に、電話をして社長から直接お聞きしました。熊本市にある金剛(株)から卸されて納品されたとのことで、同日金剛(株)にもお電話したところ椅子を卸されたことを確認しました。

前回の一般質問の打ち合わせで、私は、安永図書館長から卸元を聞いております。なぜこの議場になるとお答えできないと言われるのか理解できません。

では、話を進めます。イタリアから空輸したとされる椅子の送料についてお尋ねします。

住民監査請求にかかる陳述記録の中で、空輸費については、当時、契約検査課であった安武審議員が「当初はスイスからでしたが、今回はイタリアからということで、イタリアからの空輸代というものをきちんと積算いたしまして設計を行ったものでございます」と発言されていますが、役所というのは、設計積算する場合は、業者数社から見積りを徴収して金額を決めるのではないのでしょうか？

しかし、情報公開した資料の中にはそういった運送業者からの見積りがありません。住民監査請求にかかる陳述記録にある「きちんと積算した」という根拠をお示してください。

教育部長:(株)乃村工藝社の設計により積算し計上しております。

荒木:海外から464,000円もかけて空輸しているのに、(株)教育産業社が提出してきた1社の見積りだけで「きちんと積算いたしまして設計しています」とは、とても公金を扱っている職員の発言とは思えません。

通常、海外から品物を送ってもらうときに「インボイス」という貿易用語で、送り状の意味で発送する荷物の中味を説明する書類。貨通関手続きには不可欠な書類で海外へ商品発送する荷物にはすべてこのインボ

イスをつけなければならないとされています。これをみれば一目瞭然、何がいつ、幾らで送られたか証明できます。このインボイスを8月26日の一般質問の打ち合わせにおいて、(株)教育産業社から貰うようお願いしましたがインボイスは存在したのでしょうか？

教育部長:インボイスは存在すると確認しています。

荒木:インボイスの日付とどの会社からどの会社へ送られたのかお答えください。

また、本来、マジス社製の椅子が納品されて代金を支払う際に会計処理の書類としてインボイスを添付しなければならなかったのではないのでしょうか？

教育部長:インボイスの日付等は、まだ確認が取れておりません。

代金支出時の添付資料としては今までは、定めておりませんでした。今後は別途輸送費がかかる場合は検討したいと考えております。

荒木:それでは再々質問いたします。私は、前回の6月議会から10数回、(株)教育産業社の営業所をお尋ねしましたが、従業員の方がいらしたことは一度もありません。木下議員は平成29年から20数回営業所をお尋ねしたとのことですが、一度も従業員の方であったことがない聞いています。

菊池市中小企業振興基本条例の第2条において、中小企業とは、菊池市内に事務所又は事業所（従業員等が常駐していない事業所を除く）を有する者をいう。とあります。常駐とは、いつもそこに駐在していること。つまり常にだれか居る状態であると国語辞典には書いてあります。

何度も、(株)教育産業社 菊池営業所に尋ねて行って1回も会えないということは、常駐しているとは言えません。そのことから考えますと、地元業者の要件を満たしていない業者を地元業者だとする見解には疑義がありますが、市としての考えをお示してください。

総務部長:小規模事業者の従業員の常駐については、直接的には求めていないところであります。



1脚10万円のイタリア製椅子

荒木:いつもたくさんの傍聴者の方が、私の信念を貫く原動力となっています。

この問題については、市民のみなさんが納得されるまで、引き続き取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。



そうだったのか？学べる市議会 令和元年 第2回定例会の焦点

令和元年第2回菊池市議会定例会が、8月28日から9月27日までの31日間で開催されました。今回の議会は、平成30年度（2018年度）で使われた予算（税金）が正しく支出されたかを審査する決算常任委員会も開催されました。

はじめに令和元年度（2019年度）の一般会計補正予算ですが、3億3,561万円を追加し、総額292億6,488万円となりました。

主なものとして、「癒しの里きくち」の実現に向けた事業費のほか、消費税増税に伴い消費に与える影響を緩和するため、プレミアム商品券を発行する補正予算が可決されました。

次に、平成30年度菊池市歳入歳出決算についてですが、所属します経済建設常任委員会で審議しました主なものとして、商工観光課が所管の「菊池の魅力発信事業」について予算額1,019万円のうち366万円をKBCテレビ「前川清のタビ好き」に、約140万円を「アサデス九州」の菊池の特集番組の委託料として支出されたことに対して、委員から費用対効果を疑問視する意見が多く出されました。

同じく、商工観光課所管の「浅草まるごとっぽん事業」は、浅草（東京都台東区）の施設に観光PRと物産販売を目的として、平成27年度から菊池市が

年間445万円の賃借料と販売手数料を払っていましたが、物品売り上げが14自治体中13位と振るわず、観光PRについても効果が少ないと判断し、本年度からは撤退したとの説明がありました。

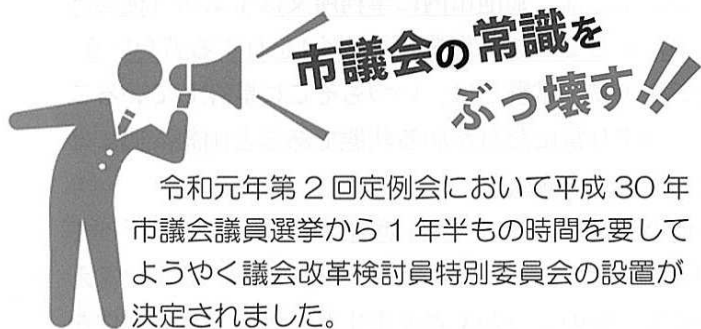
この2つの事業について荒木たかゆきは、「主要施策の成果には記載されておらず、市にとって失敗した事業つまり、不都合な真実を隠すのであれば決算委員会の意味をなさない」と強く指摘しました。

最後に、決議案第2号で二ノ文伸元議員に対する辞職勧告決議案が提出されました。

その内容は、二ノ文議員が議長室において柘原議長に暴言を吐いたとの怪文書が出回り、これを柘原議長が全員協議会において、自ら議題としたことに端を発しています。暴言について、二ノ文議員は事実誤認であると否定されています。

荒木たかゆきは「今回の二ノ文議員の発言は、密室で起きた個人対個人のことであり、市民の負託に応えていないとか市民に損害を与えたものではない。議会は地方公共団体の議事機関であり、公の意思決定と行政の批判監視が使命である。そこで、個人的問題に言及することは、内容によってはいたずらに他の議員の感情を刺激し、議会の冷静さが失われ混乱に陥る危険さもある」として反対討論いたしました。

採決の結果、賛成14、反対4の賛成多数で可決となりました。



令和元年第2回定例会において平成30年市議会議員選挙から1年半もの時間を要してようやく議会改革検討員特別委員会の設置が決定されました。

荒木たかゆきは、3期目の当選以来、厳しい菊池市の財政状況を考えたとき「隗より始めよ」で議員自身が身を切る改革を行うことが必要であると主張してきました。まずは、下記の改革実現に向けて取り組んでまいります。

①議員の費用弁償の廃止

市議会議員は、毎月の報酬とは別に議会に出席するごとに2,500円の費用弁償（日当）が支給されています。

毎月、議員報酬が支給されているのに、議会出席時に費用弁償を頂くことは二重取りだと考えます。（全国の市議会では約6割が費用弁償を廃止しています。）

なお、費用弁償を廃止することで年間約300万円の財源がねん出されます。

②議員定数の削減

菊池市議会の議員定数は、人口約48,500人に対して20名です。お隣の合志市は、人口約62,500人に対して定数19名、山鹿市は人口51,700人に対して定数20名です。これからの人口減少を考えると、菊池市議会議員の定数を16名に削減すべきと考えます。

議員定数を4名削減することで、約2,200万円の財源をねん出することができます。

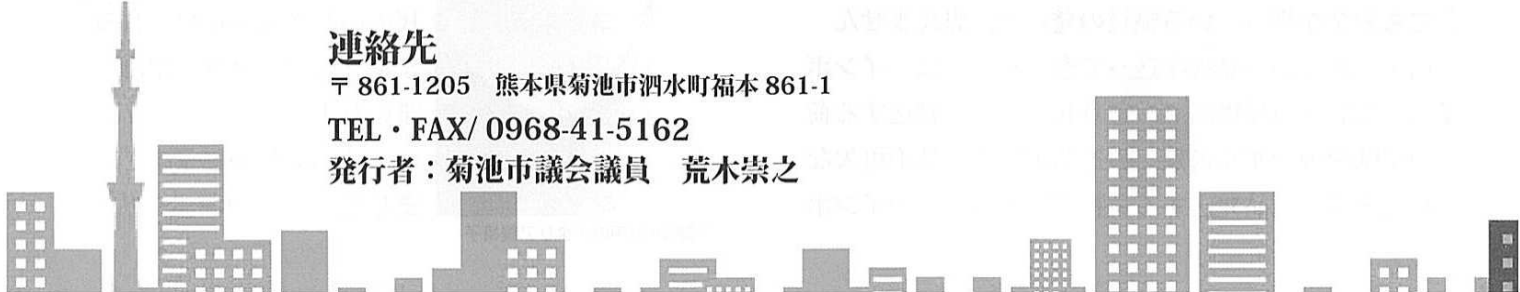
議会改革検討員特別委員会の内容につきましては、市民のみなさまに定期的にご報告いたしますので、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之



市政 報告

kikuchi city council municipal government report

— 停滞か、再生か。 —
令和元年 12 月議会 vol.17



Happy New Year 2020



荒木たかゆき
kikuchi city council member Takayuki Araki

あけましておめでとうございます。

荒木たかゆきです。

公職選挙法により選挙区内には、
年賀状を出せなかったことをお許しく
ださい。

いよいよ 7 月に**東京 2020 オリンピッ
ク**が開幕します。

前回の東京オリンピック（1964 年）
の時は、まだ生まれていなかったの
で、日本で開催される夏季オリンピックを今
から楽しみにしています。

今年の目標は、市民の皆さんの税金の
使われ方をチューい（注意）深くチェッ
クし、ちょこまかフットワーク軽く動い
て、寝ず身（ねずみ）で頑張りマウス！

Profile

1973 年 7 月	菊池市泗水町福本生まれ（46 歳） 泗水小中学校・県立鹿本高等学校 宮崎産業経営大学卒業
1996 年 4 月 1 日	泗水町役場に入庁
2013 年 1 月 31 日	菊池市役所を退職（39 歳）
2013 年 4 月 14 日	菊池市議会議員補欠選挙に初当選
2014 年 5 月 25 日	菊池市議会議員一般選挙に当選（1,935 票）
2016 年 12 月 26 日	菊池市議会議員を辞職
2017 年 4 月 8 日	菊池市長選挙に出馬（落選）
2018 年 5 月 20 日	菊池市議会議員一般選挙に当選（2,654 票） 現在 3 期目

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホー
ムページ「今こそ！荒木たかゆ
き」に掲載しています。ぜひご
覧ください。





一般質問



中央図書館の椅子の入札問題について

荒木：今回で4度目の質問となります。本年9月に熊日新聞にて「批判やまぬ高級椅子」として大きく報じられましたので、市民の多くの方が椅子問題を知ることとなりました。

前回の質問で、イタリアのマジス社製の椅子を空輸する際には、インボイスという貿易用語で、送り状の意味で発送する荷物の中味を説明する書類です。税関手続きには不可欠な書類であるので、そのインボイスを落札業者である㈱教育産業社から提出させていただきますと依頼しましたが、私の一般質問には間に合わず、提出要請から遅れること1ヶ月後になぜか？日本マジス社から提出されました。今回はそのインボイスおよび輸入許可通知書についてお尋ねします。

通常、行政が提出する資料について個人情報等が記載されている場合には、どこを消したか分かるように黒塗りしてあります。しかし今回のインボイスは修正液で消してあります。だれが、修正液で消したのかお尋ねします。また、市はもちろん原本を確認したうえで修正液で消したのかお尋ねします。

教育部長：日本マジス社が修正液で消したものであります。また、原本は確認しておりませんが、正式な文書として提出されたものであると認識しております。

荒木：通常、黒塗りで消さなければいけないところを修正液で消しているということは、公文書偽造にあたると思います。またインボイスの原本も確認せずに提出したということによろしいですね。

次に、椅子の重量についてですが、梱包材込みの「総重量」は、インボイスと輸入許可通知書ではどちらも166.5kgで同じですが、「正味重量」つまり梱包材や箱の重さなどを含まない製品そのものの重さは、インボイスが134.4kgに対して、輸入許可通知書では、148.1kgと約14kg違います。同じものを運んでいるのに、なぜ重量が違うのかお答えください。

教育部長：重量の相違については分かりません。しかしながら、インボイスは、閲覧用椅子のものであると認識しております。

荒木：もう一つ残酷な現実をお示ししたいと思います。私は、先日中央図書館の椅子を体重計で測ってきました。椅子の重量は、1脚4.1kgでした。1脚4.1キログラムで36脚を輸入しましたから、4.1kg×36脚は

147.6kgとなり、インボイスは134.4kgで、やっぱりインボイスの重量は現物とも合いません。

では、答弁もそろそろ限界かと思いますのでインボイスの中身についての最後の質問をしますが、インボイスにHSコードと記載されています。

このHSコードとは、国際貿易商品の名称及び分類を世界的に統一する目的のために作られたコード番号であり、貨物を輸出入する際の品目分類に用いる輸出入統計品目番号のことです。

HSコードを見てみますとインボイスでは、写りが不鮮明ですが9401-30-00と読み取れます。

いっぽう輸入許可通知書では、HSコードが2種類あって9401-90-2と9401-79-2となっています。HSコードがインボイスと輸入許可通知書で一致しないのはなぜですか？

教育部長：HSコードの相違は分かりませんが、日本マジス社より公式な文書として出されたものであり、インボイスも輸入許可通知書も閲覧用椅子のものであると認識しております。

荒木：私は、インボイスを提出するのに1ヶ月も要していることに疑念を抱いていました。ですから、このインボイスを専門家の方に見てもらいました。その専門家の見解は「これだけ重要な部分が修正液で消されている状態で、この2つの整合性が取れるとは言えない」とのことでした。

執行部は、インボイスと輸入許可通知書が、なにをもって図書館の閲覧用椅子の書類であると判断されたのですか？

市長：日本マジス社より公式な文書として出されたものであり、図書館の閲覧用椅子のものであると認識しております。

荒木：インボイスと輸入許可通知書の整合性がとれない。それどころかインボイスが偽物であるとの疑惑まで出てきました。執行部が明確な説明もできないのに、100条委員会の設置に賛同いただけない議員の考えが、私には理解できない。

この問題の早期解決を考えるなら、100条委員会設置案を提出しますので、全員ご賛同賜りますことをお願いして次の質問に移ります。

菊池市議、椅子送り状「偽物」指摘 「型番、重さ違う」市は否定

12/10(火) 13:07配信

61

熊本市報新聞



有料老人ホームの入居者虐待について

荒木：令和元年7月18日の朝日新聞で、深さ5cmの床ずれを放置、菊池市の老人ホームで虐待と報じられました。

社会福祉主事を目指す介護士の友人から「深さ5cmの床ずれは身体拘束を行っているので調査したが良い」と言われましたので、市に情報公開請求をしたところ、その実態は想像を絶するものでした。

虐待を行っていた施設は、本市の西寺にある住宅型有料老人ホームです。

市の調査によると、次のような虐待が行われていたことが分かりました。

- 経管栄養のチューブが定期交換されていない。
- 吸引器にカビが発生している。
- 病院から処方された薬をスタッフが勝手に抜き、残薬を他の入居者へ服用させていた。
- 寝たきりの方の膝辺りの皮膚から突き出た骨を爪切りで2回切断していた。
- 入居者にケガや病変があっても家族への報告をほとんどしない。

さらに、介護士は監視カメラで見られていて家族と接触すると、インカムを使用し離れるように指示されるなど、一部を話しましたが、どれも福祉に従事する者には考えられない虐待が行われていました。

では、市は何をもって虐待と認定したのかお尋ねいたします。

健康福祉部次長：市は、当該施設が入居者への虐待を行っているとの疑念が生じ、高齢者虐待防止法に基づき立ち入り調査を行いました。

調査の結果、入居者への虐待の事実を確認しましたので同法に基づき虐待認定をいたしました。

荒木：この住宅型有料老人ホームは、2013年12月に開所しており、2019年2月に虐待が発覚しています。その5年間に入居者の方の死亡が何件あったのかお尋ねします。

併せて、市が監査に入った後の2019年3月から10月までの死亡者数もお示しください。

健康福祉部次長：過去5年間の死亡数は46名であると確認しております。また、虐待認定後の死亡者数につきましては、当該施設に報告の義務はありませんので、市としては把握しておりません。

荒木：過去5年間の死亡者数が46名ということですが、福祉厚生常任委員会でもそう報告されてますか？亡くなった方が60名くらいいるんじゃないですか？

健康福祉部次長：福祉厚生常任委員会では50名程度と報告しております。

荒木：入居者の方の死亡者数が5年間で50人程度、つまり月に1人の割合1年で約10人が亡くなられています。

インフルエンザ等の影響や入居者の方の年齢の違い等があるので一概には言えませんが、1年間に約10人5年間で50名亡くなられている実態は非常に多いように感じます。

また、亡くなられた要因が直接的な要因ではないにしても、虐待が引き金となっているのでは？と疑問も残ります。

お尋ねします。市は、このような実態を踏まえ、独自に調査をされる考えはありますか？

健康福祉部次長：高齢者虐待防止法では、虐待の有無を確認し改善を求めるまでが市の権限でございます。

荒木：先日の一般質問において、市長の頭の中で福祉はどの位置にあるのか？との質問に対して江頭市長は、少子高齢化を考えると福祉は最重要課題であると答弁されましたので、福祉に思い入れがあると思っていましたので独自調査をされないという答えは残念でなりません。

平成18年に制定された高齢者虐待防止法では、市町村の役割として高齢者虐待の防止、虐待を受けた高齢者の迅速かつ適切な保護や養護者への適切な支援について第一義的な役割を担うのは市町村であると定めています。

また、市町村は高齢者虐待に該当するかどうか判別し難い事例であっても高齢者の権利が侵害されていたり、生命や健康、生活が損なわれるような事態が予測されるなど支援が必要な場合には、高齢者虐待防止法の取り扱いに準じて適切な援助を行う必要があるとも定めています。

以上のことを鑑みたとき、口先だけで福祉、福祉と言わずに第二の虐待施設を発生させないためにも、改善命令を提出させて終わりではなく、徹底した過去の調査が必要であることを提言し、一般質問を終わります。

ご清聴ありがとうございました。





そうだったのか？学べる市議会 令和元年 第3回定例会の焦点

令和元年第3回菊池市議会定例会が、11月29日から12月20日までの22日間で開催されました。

はじめに令和元年度（2019年度）の一般会計補正予算ですが、2億4,049万円を追加し、総額295億4,099万円となりました。

主なものとして、全国で問題となっています豚コレラの蔓延の原因とされている野生動物（イノシシ）に対して、農場に防護柵を設置することが義務化となったため、養豚農家に対して設置費の補助金として4,480万円が計上されました。

同じく補正予算として、東京2020オリンピックの聖火リレーが令和2年5月7日に菊池市で行われますが、聖火リレーにかかる経費（交通誘導や警備）として1,339万円が計上されています。

最終日に、追加議案として議案第90号菊池市長等の給料の特例に関する条例の制定について、市長の給料の10分の1を3ヶ月、副市長の給料の10分の1を1ヶ月減給する案が執行部より提案されました。

これは、新聞報道でもありましたが、令和元年11月4日に開催されたイベント（デジタル掛け軸事業）で、広報チラシの印刷費の一部を菊池市国際交流協会の資金から市の職員が協会の了解を得ないまま、不適切に支出したものです。減給条例案については、全員異議なく可決しました。

最後に、決議案第3号 菊池市中央図書館の閲覧用椅子購入に関する調査特別委員会（100条委員会）の設置案を荒木たかゆきが提出しましたが、採決の結果賛成5、反対14の賛成少数で4度目の否決となりました。

※詳細については下記をご参照ください。

あれからど~なったの



令和元年12月議会（第3回定例会）で、荒木たかゆきは、一般質問において「菊池市内の有料老人ホームで入居者への虐待が行われ6月に市が虐待認定をしているが、再発防止のためにも過去に虐待が引き金となって亡くなった入居者の有無を調べる必要がある」との質問をしました。

健康福祉次長：虐待の有無を確認し改善を求めるまでが市の権限、虐待が死に至らしめた可能性のある事案が起きた場合には、死亡診断した医師が警察に通報し、警察の捜査で明らかにされるべきと答弁

その後：令和元年12月18日に熊本県は、菊池市内の有料老人ホーム（関連3事業所）に対し、新規利用者受け入れ停止6ヶ月の行政処分を命じました。

処分の主な理由として、入居者の家族への説明がない身体拘束や医師の指示に反しての薬の投与のほか、同じ職員が同時刻に複数の利用者の介護に当たったとする虚偽書類の作成などです。このような虐待行為は、管理者である看護師が実行・指示したものだとしています。

また今回、熊本県は入居者への「人格尊重義務違反」という県内で初めての行政処分を適用しました。

椅子入札問題 4度目の否決！

今回の議会最終日に提出しました決議案第3号 菊池市中央図書館の閲覧用椅子購入に関する調査特別委員会の提案理由は、

- ①椅子のインボイス（送り状）の重量および輸入統計品目番号が輸入許可通知書と違う。
- ②椅子の空輸費464,000円の積算根拠を証明する資料が一切存在しない。
- ③椅子の卸元業者を（株）乃村工藝社と、市は説明していたが違う卸元業者であった。
- ④椅子は在庫の確認ができる在庫品と説明していたが、受注生産品であると説明が変わったの4点です。

市の毎回、一般質問の答弁と公文書の整合性が取れないありさまは、朝令暮改も甚だしく何ら信用することができないとして、徹底的な調査が必要であると100条委員会設置案を3名の議員（木下・二ノ文・福島議員）に賛同いただき提出しましたが、賛成少数で否決となりました。

しかし今回、賛成議員が1人増えたことは、100条委員会設置可決への大きな前進だと思います。

荒木たかゆきは、100条委員会の場でこの椅子問題の真相を究明することは、菊池市の隠蔽体質の膿を出し切る第一歩でもあると考えます。

連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之

